【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【公開番号】特開2014-109856(P2014-109856A)
【公開日】平成26年6月12日(2014.6.12)
【年通号数】公開・登録公報2014-031
【出願番号】特願2012-263129(P2012-263129)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/12　C

【手続補正書】
【提出日】平成27年11月30日(2015.11.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
プリンタドライバが切り替えられた場合に、切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値をオペレーティングシステムから取得する第１の取得手段と、
切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値を取得する第２の取得手段と、
プリンタドライバが切り替えられても印刷設定値を引き継がない特定の印刷設定項目について、前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を、前記第１の取得手段が前記オペレーティングシステムから取得する前記切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値を無視して、前記第２の取得手段が取得する前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値に設定する設定手段と、を有することを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
前記設定手段はＵＩ更新処理の一部であり、
プリンタドライバの切り替えが行われた場合と機能シート選択部の切り替えが行われた場合に前記ＵＩ更新処理が行われることを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記ＵＩ更新処理を呼び出す指示を受け付けた場合、前記切り替え前のプリンタドライバと前記切り替え後のプリンタドライバが同一であるか否かを判断する第１の判断手段と、を有し、
前記第１の判断手段が前記切り替え前のプリンタドライバと前記切り替え後のプリンタドライバは同一であると判断した場合に前記設定手段は前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を維持することを特徴とする請求項２に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記特定の印刷設定項目はＩＤとパスワードのうち少なくとも一つを含むことを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記切り替え前のプリンタドライバと前記切り替え後のプリンタドライバが同一ではない場合に前記切り替え後のプリンタドライバの特定の印刷設定項目が前記切り替え前のプリンタドライバの特定の印刷設定項目にあるかどうかが判断され、

前記設定手段は、前記切り替え後のプリンタドライバの特定の印刷設定項目が前記切り替え前のプリンタドライバの特定の印刷設定項目にあると判断された場合に、前記特定の印刷設定項目について、前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を、前記第２の取得手段が取得する前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値に設定することを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項６】
コンピュータに、
プリンタドライバが切り替えられた場合に、切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値をオペレーティングシステムから取得する第１の取得工程と、
切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値を取得する第２の取得工程と、
プリンタドライバが切り替えられても印刷設定値を引き継がない特定の印刷設定項目について、前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を、前記第１の取得工程で前記オペレーティングシステムから取得する前記切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値を無視して、前記第２の取得工程で取得する前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値に設定する設定工程と、を実行させることを特徴とするプログラム。
【請求項７】
前記設定工程はＵＩ更新処理の一部であり、
プリンタドライバの切り替えが行われた場合と機能シート選択部の切り替えが行われた場合に前記ＵＩ更新処理が行われることを特徴とする請求項６に記載のプログラム。
【請求項８】
前記コンピュータに、
前記ＵＩ更新処理を呼び出す指示を受け付けた場合、前記切り替え前のプリンタドライバと前記切り替え後のプリンタドライバが同一であるか否かを判断する第１の判断工程と、を実行させ、
前記第１の判断工程で前記切り替え前のプリンタドライバと前記切り替え後のプリンタドライバは同一であると判断した場合に前記設定工程は前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を維持することを特徴とする請求項７に記載のプログラム。
【請求項９】
前記特定の印刷設定項目はＩＤとパスワードのうち少なくとも一つを含むことを特徴とする請求項６乃至８のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項１０】
前記切り替え前のプリンタドライバと前記切り替え後のプリンタドライバが同一ではない場合に前記切り替え後のプリンタドライバの特定の印刷設定項目が前記切り替え前のプリンタドライバの特定の印刷設定項目にあるかどうかが判断され、
前記設定工程は、前記切り替え後のプリンタドライバの特定の印刷設定項目が前記切り替え前のプリンタドライバの特定の印刷設定項目にあると判断された場合に、前記特定の印刷設定項目について、前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を、前記第２の取得工程で取得する前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値に設定することを特徴とする請求項６乃至９のいずれか１項に記載のプログラム。
【請求項１１】
プリンタドライバが切り替えられた場合に、切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値をオペレーティングシステムから取得する第１の取得工程と、
切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値を取得する第２の取得工程と、
プリンタドライバが切り替えられても印刷設定値を引き継がない特定の印刷設定項目について、前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を、前記第１の取得工程で前記オペレーティングシステムから取得する前記切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値を無視して、前記第２の取得工程で取得する前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設

定項目のデフォルトの設定値に設定する設定工程と、を有することを特徴とする制御方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
上記の目的を達成するための本発明に係る情報処理装置は、
プリンタドライバが切り替えられた場合に、切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値をオペレーティングシステムから取得する第１の取得手段と、
切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値を取得する第２の取得手段と、
プリンタドライバが切り替えられても印刷設定値を引き継がない特定の印刷設定項目について、前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定値を、前記第１の取得手段が前記オペレーティングシステムから取得する前記切り替え前のプリンタドライバの印刷設定値を無視して、前記第２の取得手段が取得する前記切り替え後のプリンタドライバの印刷設定項目のデフォルトの設定値に設定する設定手段と、を有することを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】削除
【補正の内容】